

令和7年度 社会科 授業改善推進プラン

大田区立志茂田小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・資料を基に整理し、自分の考えを発表する活動を通して情報収集力や情報活用力が育まれた。
- ・問題解決の過程で、自分の考えを友達に分かりやすく伝えたり、話し合ったりする活動を通して、発信力を育成することができた。

(2) 課題

- ・基礎知識が低いため、底上げをしていく必要がある。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和7年度結果	令和6年度結果	令和5年度結果
第4学年	全ての観点で目標値を下回った。		
第5学年	ほとんどの観点で目標値を下回った。	ほとんどの観点で目標値を下回った。 (第4学年時)	
第6学年	ほとんどの観点で目標値を下回った。	ほとんどの観点で目標値を下回った。 (第5学年時)	全ての観点で目標値を下回った。 (第4学年時)

(2) 分析（観点別）

① 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
全ての領域において目標値より下回っている。 特に地図記号や消防団についての理解が低い。	全ての領域において目標値より下回っている。	体験的な学習を通して、地域のことに興味をもっていた。 前向きに学習活動に取り組んでいた。

② 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
全ての領域において目標値より下回っている。 それぞれの領域においての基礎知識を高める必要がある。	ほとんどの領域において目標値より上回っている。 日本の食糧生産についての理解を高める必要がある。	何事においても興味・関心をもって取り組み、前向きに学習している。

3 授業改善のポイント（観点別）

（1）低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

（2）中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・基礎知識を唱和、視写させたり、授業の初めに基本問題に取り組みせたり、基礎知識を身に付けさせたりする学習を取り入れる。 ・読み取ったことからどのようなことが考えられるのか見方・考え方の経験を積む。	・調べたことや考えたことを発表・記述する際に、資料のどこを読み取り、根拠としたのかを明確に書かせたり、発言させたりする。 ・各種の資料を使って比べたり、まとめたりする学習を取り入れる経験を積む。	・各種の資料や映像教材でわかることに加え、もっと知りたいことや疑問に思ったことを考えさせる。

（3）高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・定着が低い内容の復習に力を入れる。歴史や他教科で関連のある学習をした際に取り上げる。 ・学年のまとめでは、6年生の学習だけではなく、5年生の学習内容の復習にも取り組む。	・複数ある各種の資料を基に思考を深めたり、推測したりする活動を取り入れる。 ・課題について、自分の考えを書かせたり、話し合わせたりする学習を取り入れる。	・社会的事象への関心がもてるよう、新聞やテレビのニュースで気になった話題を紹介する。